



岩永善信

〜 岩永善信の世界 〜

Yoshinobu Iwanaga Guitar Recital

ギターリサイタル

in 新潟
22nd

2026. **6.6** [土] 開演 / 18:00
開場 / 17:30

りゅーとぴあ スタジオA

新潟市民芸術文化会館 (951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2)

全席自由 一般 **4,000円** (当日各500円増し)
小学生 **1,000円** ※若干数のみ販売
※未就学児のご来場はご遠慮ください。

チケット取扱い

- りゅーとぴあインフォメーション
 - 広瀬恵子ギター教室 (025-276-1168)
- ※《岩永善信公式ホームページ》からも購入できます。

お問い合わせ・お申込み

- TEL・FAX / 025-276-1168
- E-mail / kei.h.w@soleil.ocn.ne.jp
- 広瀬恵子ギター教室WEBサイト / hirose-guitar-piano-wata.com

- 主催 / Kプロデュース・広瀬恵子ギター教室
- 後援 / 日本アジアギター教育協会
- 協賛 / TOMO内科CLINIC

- 協力 / 渡辺恵子音楽教室
岩永善信新潟公演を支える人々

プログラム

- 1 H.パーセル
4つの小品 プレリュード / エアー /
クーラント / ロンド
- 2 C.サン＝サーンス
動物の謝肉祭より
ライオンの行進曲 / 亀 / 耳の長い登場人物 / 象 /
雌鶏と雄鶏 / 森の奥のカッコウ / 化石 / 白鳥
- 3 K.フリースネック
シューベルトの鱒の主題による変奏曲

休憩
- 4 J.シベリウス
主題と変奏二短調 JS196
- 5 J.シベリウス
<孤独な松の木> Op.75-2
<道化芝居> Op.76-13
- 6 G.カッチーニ
アヴェ・マリア
- 7 R.ディアンス
サウダージ第3番
I.リチュエル(儀式)
II.ダンス(踊り)
III.フェット・エ・フィナル(祭りと終曲)

岩永善信

Yoshinobu Iwanaga Guitar Recital

ギターリサイタル

in新潟 22nd

～岩永善信の世界～



「別格の存在」による比類なき音楽
10弦ギターの第一人者による演奏を
どうぞご堪能ください。

■プロフィール

パリ・エコール・ノルマル音楽院演奏家クラスを首席卒業。第1回日本ギターコンクール第1位入賞、第3回イタリア・ガルニアーノ国際ギターコンクール第1位入賞、第20回フランス・パリ・国際ギターコンクール第2位入賞など数々の賞を受賞。その後ベルギーを拠点にヨーロッパで演奏活動を展開、高い評価を得る。2000年、演奏活動の拠点を日本におく。高度なテクニックと研ぎ澄まされた感性、楽器の枠を超えたダイナミックで豊かな演奏は、聴衆に深い感動を呼び起こしているが、生きた音楽は、生の空間が最良であるとの思いから、CD録音などはしていない。ソロ活動の他にも、チェンバロ、フルート、声楽など他楽器との共演にも活躍し、さらに、一見ギターでは演奏不可能と思われる曲をあたかもギターのために書かれたオリジナル曲であるかのように編曲、演奏する能力も高く評価されている。

また、海外では、ヨーロッパ、アフリカ、アメリカ、カナダ及びアジア各地で意欲的に演奏活動を行い、さらに演奏活動に加え、台中市吉他協会の特別顧問として台湾ギター協会の発展に寄与すると共に、日本アジアギター教育協会の会長を務めるなどギター界の発展に尽力している。

■インタビューより

CDを出さない理由

生のステージの、音楽全体の流れの中でしか生まれないものを僕は大切にしたい。そして、コンサート会場の空間に広がっていく音楽、その空気まるごとで奏でる音楽、そういうものを大切にしたいと思います。ただCDを出さないと広がりが遅いのは分かるから、将来的に絶対やらないとは断言できませんが、今のところはあまりやりたくないなあと…。

録音と生のコンサートの違いはどこに？

録音では、細かい部分に気持ちがいってしまって、へんに丁寧になりますね。生のステージでは、練習しているときとも違って、直接オーディエンスに対することによって生まれる何かがある。その場やその時に伝えたいものが生まれる。それは録音で狙っても絶対に出ないものです。それが音楽には大事だと僕は感じます。

岩永善信公式WEBサイト

<https://yoshinobu-iwanaga.jp/>

